

# 租税教育だより



財政教育プログラムを取り入れた租税教室 信州大学教育学部附属長野中学校

第26号

長野県租税教育推進協議会



# 個人と社会のウェルビーイングの実現に向けて

長野県租税教育推進協議会長  
長野県教育委員会教育長 内堀繁利

皆様方には平素より、当協議会の事業につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

長野県租税教育推進協議会は、県内の教育関係機関や税務関係機関・団体等を中心に構成し、租税教育の推進と充実を図ることを目的に各種事業に取り組んでおります。

租税教育の目指すところは、次代を担う児童・生徒及び学生が、租税の意義や役割を正しく理解し、その使い道として「社会や国・県・市町村のあり方を主体的に考える」という自覚を育てることであり、学校教育法で目標として定める、社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う上で大きな意義を有すると考えております。

「わたしたちのくらしと税金」は、税金のしくみやその使い道をわかりやすく解説したもので、県内の小学六年生全員を対象に配付しており、学校現場等において有効に活用されております。また、作文募集等の事業については、次代を担う生徒が税の意義や役割についての理解を一層深める一助となるものと認識しており、今後も継続して行っていく予定としています。

さて、今年度から五年間を計画期間とする、第四次長野県教育振興基本計画においては「個人と社会のウェルビーイングの実現」を目指す姿として掲げています。ウェルビーイングとは、「身体的・精神的・社会的に良い状態にあること」を指し、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含み、また、個人のみならず、個人を取り巻く場や地域、社会が持続的に良い状態であることを含む包括的な概念です。

**租税教育推進協議会の活動**

長野県租税教育推進協議会は、内堀県教育長を会長に、県小学校長会長、県中学校長会長、県高等学校長会長、県特別支援学校長会長、県私立中学高等学校協会会長、県市町村教育委員会連絡協議会長、県総務部長、県市長会長、県町村会会長、県納税貯蓄組合連合会会長、県東信越税理士会長野県支部連合会会長、県法人会連合会会長、長野県財務事務所長、県東信越国税局国税広報聴室長、長野県税務長で構成されています。

協議会では、児童・生徒及び学生等に対する租税教育を推進するために、次のような事業を行っています。

- ① 各学校での租税教室の開催支援
- ② 小学生向け租税教育副教材「わたしたちのくらしと税金」の作成・配付
- ③ 税に関する作文の募集等に関する支援
- ④ 「租税教育だより」の発行

## 租税教育の充実について

平成23年度税制改正大綱（平成22年12月16日閣議決定）において『租税教育の充実』が掲げられたことにより、小学校、中学校、高等学校、大学等の各学校段階における租税教育の充実や、租税教育を担う教員等に対する意識啓発について協議、確認等を実施し、都道府県、市町村租税教育推進協議会と連携して租税教育の推進及び租税教育の充実のための環境整備を図ることを目的に、平成23年11月16日に、文部科学省、総務省、国税庁で「租税教育推進関係省庁等協議会」を発足しました。

現在まで15回にわたり協議会が開催されており、第15回協議会総会においては以下の事項が合意事項として掲げられています。

### 〈合意事項〉

- 1 学習指導要領の着実な実施
 

租税に関する指導内容（意義、役割、納税の義務等）を明記した小学校・中学校・高等学校の学習指導要領の着実な実施を引き続き図る。

学習指導要領が改訂され、小学校は令和2年4月、中学校は令和3年4月から実施、高等学校は令和4年4月から年次進行により、段階的に実施されているところである。これらの学習指導要領の趣旨の周知等を行い、着実な実施を図る。
- 2 「租税教育の充実」についての一層の周知徹底等
 

租税教育の充実について、各省庁から学校等関係機関（教員等の研修施設を含む。）、地方自治体及び国税局（所）・税務署の各関係機関に対し、引き続き、周知徹底を図る。
- 3 租税教育の充実に向けた具体的取組
  - ① 主権者教育の重要性に鑑み、関係機関（財務局、選挙管理委員会、年金事務所等）と連携・協働を積極的に図り、社会科・公民科のみならず、関係する教科等においても、租税教育など社会との接点に関わる教育を重視し、高校生等の社会参画に係る実践力を育成するための取組を引き続き推進する。
  - ② 児童生徒の日常の社会生活と関連付けながら具体的な事柄を取り上げ、財政及び租税の意義や役割など、自立した主体としてよりよい社会の形成に参画するために必要な知識及び技能を習得するとともに、それらを活用し考察するなど、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を推進する。
  - ③ 租税教育の事例集（租税教育推進関係省庁等協議会作成）について、教員等に対する意識啓発を図るため、引き続き、教育委員会等に効果的な周知及び配布を行い、各地域や学校における活用を促す。

なお、事例集の周知及び配布後における活用状況等の情報共有を図り、必要に応じて改訂を行う。

  - ④ 教員等に対する税の啓発活動を支援するため、租税教育推進協議会を中心として、各地域で開催している教員等向けの研修会等に対して、租税教育に関する情報について提供するほか、機会を捉えて講師派遣を行う。
  - ⑤ GIGAスクール構想に基づくICT環境の整備に合わせ、租税教育に関する教育コンテンツ等の活用やICT端末を活用した租税教室など、ICTを活用した租税教育を推進する。

また、租税教育に関する教育コンテンツの活用方法や実施した取組事例等については、各省庁等のホームページなどにおいて、これらの周知を図る。

  - ⑥ 教員、税の専門家、各地域の税に関係する民間団体等及び関係機関等との一層の連携・協働による租税教育の取組（出前授業（租税教室）及び講演会への講師派遣並びに「税を考える週間」（11月11日～17日）における各種行事など）を推進する。

なお、各施策の実施に当たっては、各地域の租税教育推進協議会、民間団体等及び関係機関等が連携・協働して、税に関する授業等の状況や各団体の活動状況の把握に努めるとともに、情報・認識を共有して効果的・効率的な取組となるよう配慮する。



大町

### 小学校で租税教育

6月28日、池田町立会染小学校6年生を対象に、一般社団法人大北法人会青年部が講師を務め、租税教室を開催しました。日本の税金の種類、消費税の仕組みや諸外国との比較のほか、税金の使われ方などを学ぶとともに、多くの税金が児童・生徒の教育費として使われていることを知り、税の大切さと必要性について理解を深めました。



信濃中野

### いつでもどこでも講師を派遣させていただきます！

9月14日、山ノ内町立南小学校の6年生にむけて、租税教室を開催しました。

信濃中野税務署の職員が講師を務め、身近な消費税の仕組みや税金の役割などを説明しました。1年間に集まる消費税の金額がどのくらい大きな金額なのかイメージしてもらうため、1億円のレプリカを児童たちに披露するととても好評で、講師としても良い経験となりました。



伊那

### 信州豊南短期大学で 署長講演を開催！

11月8日、信州豊南短期大学にて、「これからの社会に向かって」をテーマに租税教室を行いました。

「納税の必要性について、日本の将来を担う皆さん自身に考えていただきたい。」との投げ掛けに、学生たちは、日本が直面している財政危機と少子高齢化の説明を踏まえ、真剣な顔で聞いていました。



松本

### お金の教室

7月11日に、塩尻市立広丘小学校で金融教育を取り入れた租税教室が開催されました。

塩尻市税務課職員が講師となり、ライフデザインを描いて、人生に関わってくる税金や必要なお金について説明しました。

ちょっと難しい「株」についてもクイズを交えながらわかりやすく解説し、楽しく「お金」を勉強することができました。



長野

### 中学生が職場体験！！

9月28日、29日の2日間、長野市立長野中学校の生徒が、当署で職場体験学習を行いました。

参加した生徒は、パソコンを利用しての所得税確定申告書の作成や、お酒のアルコール濃度の測定など、税務署で行っている業務を体験し、「仕事を行うには、やりがいがあることがわかった。」と感想を述べていました。

県内各地の租税教育に関するたよりを紹介します。



## 県内各地の租税教育

## こんなことをしています！



いろんな税の学習があるんだね。



木曾

### 法人会青年部による 租税教室を開催！

5月30日、木曾町立開田小学校において、法人会青年部が講師となり、租税教室を開催しました。

授業では、パワーポイントやDVD視聴を交えながら、税金の仕組みや役割、重要性について分かりやすく説明しました。

また、税金クイズの場面では、積極的に児童の手が挙がるなど児童参加型のとても有意義な租税教室となりました。



佐久

### 職場体験学習で 模擬税務調査

10月17日、佐久長聖中学校の生徒4名が当署を訪れ、税務署の職場を体験しました。

模擬税務調査では、事前に準備された領収証等の中から不審点を探し、架空の経費を指摘してもらいました。

生徒たちは驚くほどの熱中ぶりで、様子を見ていた先生も、生徒にとって貴重な経験だと感想を述べられていました。



諏訪

### シニア大学で相続税の講義

11月1日、長野県シニア大学諏訪学部において「相続税について」をテーマに租税教室を開催しました。パワーポイントを使用し、講義を行ったところ、受講者は50歳以上のため身近な問題として、「分かりやすい資料と説明で、自分のこととして考えることができ、大変参考になりました。」との感想がありました。



飯田

### 高校生への租税教室を開催

7月20日、21日の2日間、飯田OIDE長姫高校商業科の3名にインターンシップを開催し、その中で租税教室を実施しました。

税金の大切さや必要性だけでなく、国の財政についても理解を深めてもらう良い機会となりました。



上田

### 1億円レプリカを使った 租税教室を開催！

12月1日、上田市立南小学校で租税教室を開催しました。税金の必要性や使い道について、マグネットやDVD、1億円のレプリカを使用しながら、楽しい雰囲気でお話しました。特に1億円のレプリカを出したときは大盛り上がりで、「1億円ってこんなに重たいんだ。」と驚いていました。

令和5年度 税に関する作文受賞者の紹介

長野県租税教育推進協議会では、税に関する作文の募集の支援を行っています。今年度は県内の中学校・高等学校の生徒の皆さんから6,944編の作品をご応募いただきました。

その中から当協議会では、会長賞を中学校・高等学校の優秀な作品合わせて19編に贈呈いたしました。本号では、各賞を受賞した作品のうち、「国税庁長官賞」を受賞した森岡真由さん（信州大学教育学部附属長野中学校1年）の作品をご紹介します。

なお、関東信越国税局長賞をはじめ各賞を受賞された皆さんの作品は、紙面の都合上タイトルのみをご紹介します。

「私を支えてくれた税金」

信州大学教育学部附属長野中学校1年 森岡真由

二分の一人成人式……。小学四年の一月、両親への感謝の気持ちを伝える行事が学校でありました。その時私は原稿を書くために、自分が幼かった時のことについて母にインタビューをしました。私は、生まれつき心臓の病気を患っていたそうです。生まれて間もなく、母はその事実を医者に告げられたとき、大変なショックを受け、奈落の底に落ちたような気持ちになったそうです。「心室中隔欠損症」という心臓の心室の真ん中を隔てる壁に穴が開いている病気です。私は〇歳の時から経過観察のため、月に一回大きな病院に通っていました。また、「シナジス注射」という、基礎疾患があり感染に対する抵抗力の弱い一歳未満の子供が受ける注射も受けていました。普通の人なら何かのウイルスに感染しても自分の力で治すことができるのですが、私のような免えき力の弱い人は、ちょっとした感染でも重症化し、命を落とす危険があったからです。

そしてさらに私の父は、仕事の関係で引越すをくり返していました。そのため、引越すたびに病院を転院することは不可能だったため、祖母が住んでいた長野県の病院に通っていました。当時は大阪府に住んでいたのですが、大阪府から月に一回長野県まで通っていたそうです。長野県に行くたびに祖母は、夜行バスで迎えに来て、翌朝、

私たちと一緒に病院へ行っていました。いつも寄りそってくれていました。そして、祖母だけでなく、祖父も必ず最寄りの駅まで車で迎えに来てくれていました。当時の私は、家族みんなに支えられていたと思います。

月一回の通院は、かなりの費用がかかっていたのですが、乳幼児医療費助成制度というものがありません。それは、乳幼児が医療機関で受診した医療費のうち、三割を税金から助成する制度です。そのため、精神的、身体的には大きな負担をかけていました。金銭的には、そこまで大きな負担をかけることなく、病氣と向き合うことができました。税金は私の知らなかったところで家族と私を支えてくれたのです。

幸いなことに、私は小学校へ入学する六歳のときに、開いていた穴が自然閉鎖し、完治することができました。今、中学生となった私もいずれば大人になり、社会貢献する日がやってきます。そして、それと同時に、様々な税金を支払わなければならないようになります。ですが、その税金が幼かったころの私のような子供を助け、家族を笑顔にさせるのであれば、税金を払うことで誰かを支えているのだという気持ちになれると思います。税金によって助けられている人が、またその次の世代へと輪のようにつながっていけば、よりよい社会が実現できるのだと私は確信しています。

国税庁長官賞（中学生の作文）

◆中学生の税についての作文

国税庁長官賞

「私を支えてくれた税金」

信州大学教育学部附属長野中学校1年 森岡真由

関東信越国税局長賞

「一人一人の役割と働きの大切さ」

安曇野市立徳高東中学校三年 徳竹芽依

長野県知事賞

「横断歩道を渡る時」

池田町立高瀬中学校一年 高田喜立

長野県議会議員賞

「私たちが支える税金」

岡谷市立岡谷南部中学校三年 原 愛莉

長野県教育委員会賞

「どうする税金」

松川町立松川中学校三年 平澤輝大

長野県租税教育推進協議会長賞

「納税が最大の社会貢献」

長野市立東北中学校三年 村石ちひろ

「税金で世界をより良く」

松本市立明善中学校一年 猿田 栞

「修学旅行から学んだ税のこと」

上田市立第五中学校三年 芦田栞理

「日本の医療の素晴らしさ」

喬木村立喬木中学校三年 伊藤凜々香

「これからも 私の命を 守るもの」

岡谷市立岡谷北部中学校三年 中西祐麻

「税金に救われる」伊那市立長谷中学校三年

丸茂未来

「私達の生活を支える税」

飯山市立城北中学校二年 高橋悠里

「税の大切さ」

松川村立松川中学校三年 川口小優

「相続税で幸せを」佐久市立野沢中学校三年

高山ゆりあ

◆税に関する高校生の作文

関東信越国税局長賞

「未来への投資」

長野県岡谷南高等学校三年 須田七海

長野県租税教育推進協議会長賞

「税の存在」

長野県須坂創成高等学校三年 鈴木未来

「必要不可欠な税金」

学校法人松商学園松商学園高等学校三年 久保柚優

「税は教えてくれる」

長野県上田千曲高等学校一年 宮原昊希

「私たちが支えてくれている「税」」

長野県飯田OIDE長姫高等学校一年 堀部灯里

「税金が作る幸せな未来へ」

東海大学付属諏訪高等学校二年 牛山陽日

「税のある生活」

長野県赤穂高等学校二年 下村想和

「税に感謝」

長野県中野西高等学校三年 塚田桜姫

「環境への配慮と税金」

長野県白馬高等学校一年 岡本 葵

「福祉医療制度のありがたさ」

長野県小諸商業高等学校三年 菊池結美

「税の大切さ」

長野県南安農農業高等学校二年 岩瀬なな子

「信号機から考える税金」

長野県屋代高等学校一年 大野七葉



令和5年度

租税教育推進校等表彰

国税庁では、租税教育の推進やその環境整備などに特に功績のあった学校、市町村、教育委員会等に対し、毎年感謝状を贈呈しています。

令和5年度、県内で表彰された学校等は、次のとおりです。

※（ ）内は管轄の税務署

関東信越国税局長表彰

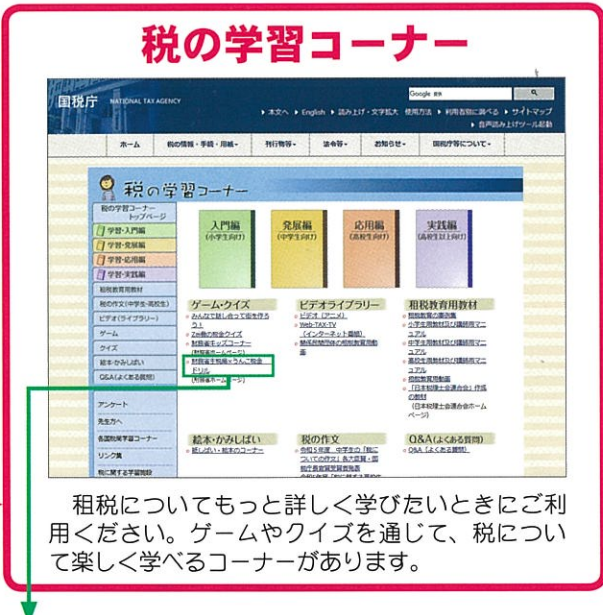
山ノ内町立山ノ内中学校（信濃中野）

税務署長表彰

- 長野市立真島小学校（長野）
- 松本市立菅野小学校（松本）
- 一般社団法人上田法人会（上田）
- 喬木村立喬木第一小学校（飯田）
- 一般社団法人諏訪法人会青年部（諏訪）
- 上伊那医師会附属看護学院（伊那）
- 中野市立平野小学校（信濃中野）
- 長野県白馬高等学校（大町）
- 御代田町立御代田南小学校（佐久）
- 上松町立上松中学校（木曽）

国税庁のホームページ <https://www.nta.go.jp/> をご利用ください!

(画面は令和6年1月現在のものです。)



国税庁ホームページの「税の学習コーナー」では、税についてもっと詳しく学びたいという児童・生徒の皆さんや先生方が授業で税を取り上げるときに利用していただける資料・教材を提供しています。また、財務省ホームページの「キッズコーナー」でも財政や税金を楽しく学べるコーナーを設けています。

なお、地方税に関することは、長野県や市町村のホームページにおいて、税に関する情報や資料を提供していますので、ぜひご活用ください。

《財務省主税局×うんこドリル》

税金の役割について、うんこ先生がクイズ形式で解説。楽しみながら税金について学ぶことができます。

冊子 ※PDF形式(8MB)

ゲーム

## 租税教室のご案内

租税教育推進協議会では、次代を担う児童・生徒の皆さんに、税の意義や役割を正しく理解していただくために、講師（税理士会・法人会・県・市町村・財務事務所及び税務署の職員や会員等）を学校に派遣して、県内各地で「租税教室」を開催しています。

◆ 講師の派遣、租税教育に関する お問い合わせ・お申し込みは…

●●●〈最寄りの税務署 総務課 または 長野・松本税務署の税務広報広聴官へ〉●●●

長野税務署 026(234)0116	松本税務署 0263(39)3272
上田税務署 0268(22)1234	飯田税務署 0265(22)1165
諏訪税務署 0266(52)1390	伊那税務署 0265(72)2171
信濃中野税務署 0269(22)3151	大町税務署 0261(22)0410
佐久税務署 0267(67)3460	木曾税務署 0264(22)2024